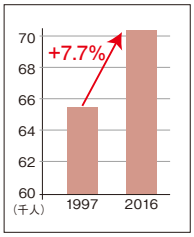
# 佐久平駅の事例

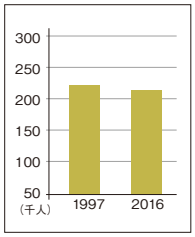
北陸新幹線の佐久平駅は、北陸新幹線の東京・長野間開業に合わせて、東京から約170キロ離れた佐久市に、1997年に開業しました。佐久市から東京まではもともと在来線を乗り継いで約3時間30分かかっていたのが、新幹線に開業によりわずか1時間20分で結ばれました。佐久市はこの高速鉄道開業の効果を最大化するため、駅周辺の土地60万平方メートルにおいて、計画的な街づくりを遂行し、駅周辺の風景は一変しました。人口や駅周辺の固定資産税は大きく増加し、日本全国の地方都市で人口減少が著しいことを考えると、新幹線の効果の大きさがお分かりいただけるでしょう。

佐久市の人口推移



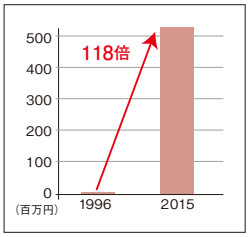

出典：佐久市
※旧佐久市地域での比較

長野県の人口推移




出典：住民基本台帳

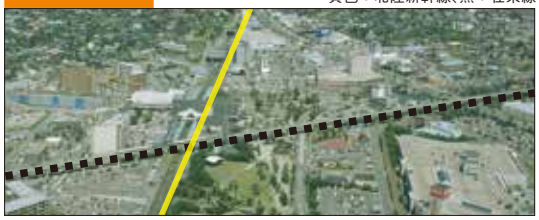
佐久平駅周辺の固定資産税額の推移




出典：佐久市

■開業年／1997年
■人口（佐久市）99,736人
（出典：2016年1月1日住民基本台帳人口）
■東京からの距離（営業キロ）164.4km

1992

2007

黄色：北陸新幹線、黒：在来線